



平成26年度 学長顕彰被顕彰者一覧
 ゴールドの盾(学長顕彰受賞回数:10回以上)

番号	所属	職名	氏名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
1	学術研究院第2学群電気情報系 工学研究科 現代システム科学域	教授	中島 智晴 	RoboCup 世界大会 サッカーシミュレーション2Dリーグ 準優勝	平成25年6月30日	チーム HELIOS	人工知能エージェントによる完全自律でサッカーを行うためのエージェント技術が満載されている。例えば、暗号通信や情報圧縮、不完全情報に基づいた意思決定、オンライン予測技術、マルチエージェントにおける協調行動などの研究成果である。	10
				日本知能情報ファジィ学会 貢献賞	平成25年9月10日	日本知能情報ファジィ学会	国際会議(SCIS&ISIS2012)の運営においてPublication Committee Chairとして貢献した。	
				IIAI貢献賞	平成25年11月28日	IIAI	国際会議International Conference on Computer Science and its Applications(ICCSA)の運営委員長を務めたことに対する貢献が認められ表彰された。	

平成26年度 学長顕彰被顕彰者一覧
 シルバーの盾(学長顕彰受賞回数:9回~5回)

番号	所属	職名	氏名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回
1	学術研究院第2学群電子数物系 工学研究科 工学域	教授	 内藤 裕義	ポスター賞	平成25年4月1日	応用物理学会	「光誘導吸収測定による有機薄膜太陽電池のキャリア輸送過程の解明」 砂原智徳、寺田洋介、小林隆史、永瀬隆、内藤裕義 内容:光誘導吸収測定を改良すると、実際のデバイスにおけるキャリア寿命などを評価できることを示し、さらに一般的な測定方法である開放起電力減衰法や短絡電流減衰法との比較から、その優位性を示した。	9
				Best Poster Award (ベストポスター賞)	平成25年6月19日	The 4th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related nanotechnology (第4回有機・無機電子材料と関連ナノ技術に関する国際シンポジウム)	講演タイトル: Fabrication and Characterization of Thieno[3,4-b]thiophene and Benzodithiophene:[6,6]-phenyl-C71-butiric Acid Methyl Ester Bulk Heterojunction Solar Cells (PTB7とPC71BMからなるバルクヘテロ接合太陽電池の作製と評価) 受賞者: Takanori Otsura, Naoya Kouda, Takashi Nagase, Takashi Kobayashi, Hiroyoshi Naito (大面隆範、甲田直也、永瀬 隆、小林隆史、内藤裕義) 内容:ローバンドギャップポリマーであるPBT7とフラーレン誘導体からなる高効率有機薄膜太陽電池を対象に、インピーダンス分光法によりキャリアの輸送過程を調べ、特に電子と正孔の移動度の測りわけに成功したことを発表しました。	
				Best Poster Award (ベストポスター賞)	平成25年8月22日	The 25th International Conference on Amorphous and Nano-crystalline Semiconductors (第25回アモルファス・ナノ結晶に関する国際会議)	講演タイトル: High Field-effect Mobility of poly(3-alkylthiophene)-based Organic Transistor with Top-gate Configuration (トップゲート構造を有するポリ(3-ヘキシルチオフェン)有機トランジスタにおける高電界効果移動度) 受賞者: Kenichiro Takagi, Takashi Nagase, Takashi Kobayashi, Hiroyoshi Naito (高木謙一郎、永瀬 隆、小林隆史、内藤裕義) 内容:ポリ(3-ヘキシルチオフェン)を用いた有機トランジスタにおいて、トップゲート構造を用いることで、簡易的な塗布プロセスでこれまでよりも高い電界効果移動度が達成できることを見出し、そのメカニズムについて検証した。	
				日本画像学会編集委員長賞	平成25年11月22日	日本画像学会	講演タイトル: 塗布型有機電界効果トランジスタのホッピング輸送 受賞者: 岡田 純、永瀬 隆、小林 隆史、瀧宮 和男、池田 征明、内藤 裕義 内容:塗布プロセスから形成された有機多結晶薄膜を有する有機電界効果トランジスタのキャリア輸送について、局在準位間のホッピング伝導に基づいたキャリア輸送モデルを用いて解析を行った。その結果、輸送に關与するエネルギー位置の変化を考慮することで、塗布型有機電界効果トランジスタにおけるキャリア移動度の温度依存性やゲート電圧依存性が説明できることが明らかとなった。	
2	学術研究院第2学群電子数物系 工学研究科 工学域	准教授	 小林 隆史	ポスター賞	平成25年4月1日	応用物理学会	「光誘導吸収測定による有機薄膜太陽電池のキャリア輸送過程の解明」 砂原智徳、寺田洋介、小林隆史、永瀬隆、内藤裕義 内容:光誘導吸収測定を改良すると、実際のデバイスにおけるキャリア寿命などを評価できることを示し、さらに一般的な測定方法である開放起電力減衰法や短絡電流減衰法との比較から、その優位性を示した。	8
				Best Poster Award (ベストポスター賞)	平成25年6月19日	The 4th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related nanotechnology (第4回有機・無機電子材料と関連ナノ技術に関する国際シンポジウム)	講演タイトル: Fabrication and Characterization of Thieno[3,4-b]thiophene and Benzodithiophene:[6,6]-phenyl-C71-butiric Acid Methyl Ester Bulk Heterojunction Solar Cells (PTB7とPC71BMからなるバルクヘテロ接合太陽電池の作製と評価) 受賞者: Takanori Otsura, Naoya Kouda, Takashi Nagase, Takashi Kobayashi, Hiroyoshi Naito (大面隆範、甲田直也、永瀬 隆、小林隆史、内藤裕義) 内容:ローバンドギャップポリマーであるPBT7とフラーレン誘導体からなる高効率有機薄膜太陽電池を対象に、インピーダンス分光法によりキャリアの輸送過程を調べ、特に電子と正孔の移動度の測りわけに成功したことを発表しました。	
				Best Poster Award (ベストポスター賞)	平成25年8月22日	The 25th International Conference on Amorphous and Nano-crystalline Semiconductors (第25回アモルファス・ナノ結晶に関する国際会議)	講演タイトル: High Field-effect Mobility of poly(3-alkylthiophene)-based Organic Transistor with Top-gate Configuration (トップゲート構造を有するポリ(3-ヘキシルチオフェン)有機トランジスタにおける高電界効果移動度) 受賞者: Kenichiro Takagi, Takashi Nagase, Takashi Kobayashi, Hiroyoshi Naito (高木謙一郎、永瀬 隆、小林隆史、内藤裕義) 内容:ポリ(3-ヘキシルチオフェン)を用いた有機トランジスタにおいて、トップゲート構造を用いることで、簡易的な塗布プロセスでこれまでよりも高い電界効果移動度が達成できることを見出し、そのメカニズムについて検証した。	
				日本画像学会編集委員長賞	平成25年11月22日	日本画像学会	講演タイトル: 塗布型有機電界効果トランジスタのホッピング輸送 受賞者: 岡田 純、永瀬 隆、小林 隆史、瀧宮 和男、池田 征明、内藤 裕義 内容:塗布プロセスから形成された有機多結晶薄膜を有する有機電界効果トランジスタのキャリア輸送について、局在準位間のホッピング伝導に基づいたキャリア輸送モデルを用いて解析を行った。その結果、輸送に關与するエネルギー位置の変化を考慮することで、塗布型有機電界効果トランジスタにおけるキャリア移動度の温度依存性やゲート電圧依存性が説明できることが明らかとなった。	

平成26年度 学長顕彰被顕彰者一覧
 シルバーの盾(学長顕彰受賞回数:9回~5回)

番号	所属	職名	氏名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
3	学術研究院第2学群電子数物系 工学研究科 工学域	准教授	永瀬 隆 	ポスター賞	平成25年4月1日	応用物理学会	「光誘導吸収測定による有機薄膜太陽電池のキャリア輸送過程の解明」 砂原智徳、寺田洋介、小林隆史、永瀬隆、内藤裕義 内容:光誘導吸収測定を改良すると、実際のデバイスにおけるキャリア寿命などを評価できることを示し、さらに一般的な測定方法である開放起電力減衰法や短絡電流減衰法との比較から、その優位性を示した。	8
				Best Poster Award (ベストポスター賞)	平成25年6月19日	The 4th International Symposium on Organic and Inorganic Electronic Materials and Related nanotechnology (第4回有機・無機電子材料と関連ナノ技術に関する国際シンポジウム)	講演タイトル: Fabrication and Characterization of Thieno[3,4-b]thiophene and Benzodithiophene:[6,6]-phenyl-C71-butyrac Acid Methyl Ester Bulk Heterojunction Solar Cells (PTB7とPC71BMからなるバルクヘテロ接合太陽電池の作製と評価) 受賞者: Takanori Otsura, Naoya Kouda, Takashi Nagase, Takashi Kobayashi, Hiroyoshi Naito (大面隆範、甲田直也、永瀬 隆、小林隆史、内藤裕義) 内容: ローバンドギャップポリマーであるPBT7とフルーレン誘導体からなる高効率有機薄膜太陽電池を対象に、インピーダンス分光法によりキャリアの輸送過程を調べ、特に電子と正孔の移動度の測り分けに成功したことを発表しました。	
				Best Poster Award (ベストポスター賞)	平成25年8月22日	The 25th International Conference on Amorphous and Nano-crystalline Semiconductors (第25回アモルファス・ナノ結晶に関する国際会議)	講演タイトル: High Field-effect Mobility of poly(3-alkylthiophene)-based Organic Transistor with Top-gate Configuration (トップゲート構造を有するポリ(3-ヘキシルチオフェン)有機トランジスタにおける高電界効果移動度) 受賞者: Kenichro Takagi, Takashi Nagase, Takashi Kobayashi, Hiroyoshi Naito (高木謙一郎、永瀬 隆、小林隆史、内藤裕義) 内容: ポリ(3-ヘキシルチオフェン)を用いた有機トランジスタにおいて、トップゲート構造を用いることで、簡易的な塗布プロセスでこれまでよりも高い電界効果移動度が達成できることを見出し、そのメカニズムについて検証した。	
				日本画像学会編集委員長賞	平成25年11月22日	日本画像学会	講演タイトル: 塗布型有機電界効果トランジスタのホッピング輸送 受賞者: 岡田 純、永瀬 隆、小林 隆史、瀧宮 和男、池田 征明、内藤 裕義 内容: 塗布プロセスから形成された有機多結晶薄膜を有する有機電界効果トランジスタのキャリア輸送について、局在準位間のホッピング伝導に基づいたキャリア輸送モデルを用いて解析を行った。その結果、輸送に与えるエネルギー位置の変化を考慮することで、塗布型有機電界効果トランジスタにおけるキャリア移動度の温度依存性やゲート電圧依存性が説明できることが明らかとなった。	
4	学術研究院第2学群電気情報系 工学研究科 工学域	教授	石淵 久生 	Best Session Paper Award	平成25年11月14日	ISIS 2013実行委員会	Y. Nojima, P. Ivarsson, and H. Ishibuchi, "Application of parallel distributed implementation to GAssist and its sensitivity analysis on the number of sub-populations and training data subsets," Proc. of 14th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (10 pages), Daejeon, Korea, November 13-16, 2013.	8
				IEEE Fellow	平成26年1月1日	IEEE	For contributions to evolutionary multiobjective optimization and fuzzy rule-based classifier design	
5	学術研究院第2学群電気情報系 工学研究科 工学域	教授	本多 克宏 	日本知能情報ファジィ学会 貢献賞	平成25年9月10日	日本知能情報ファジィ学会	2012年11月20日から11月24日に神戸で開催されたソフトコンピューティングに関する国際会議(SCIS&ISIS2012)の運営において、Finance Committee Chair(財務委員長)として貢献した。	8
				The 14th International Symposium on Advanced Intelligent Systems Best Session Paper Award (第14回高度知的システムに関する国際シンポジウム 優秀セッション論文賞)	平成25年11月14日	ISIS2013 Organization Committee (ISIS2013 実行委員会)	【発表論文】 Xie-Beni-type Fuzzy Cluster Validation in Fuzzy Co-clustering of Documents and Keywords (Fuzzy CoDoKにおけるXie-Beni型のファジィクラスター妥当性尺度) M. Muranishi, K. Honda, A. Notsu Proc. of The 14th International Symposium on Advanced Intelligent Systems, 1710-1719, (2013). 文書解析において、文書とキーワードの共起情報から内容の類似した文書群とそれに関連したキーワードを自動抽出する技術であるファジィ共クラスタリングを実装する方策として、クラスターの妥当性を評価する効果的な尺度を、Xie-Beni(シー・ベニ)型尺度の拡張として新たに提案した。	
6	学術研究院第2学群電気情報系 工学研究科 工学域	准教授	能島 裕介 	Best Session Paper Award	平成25年11月14日	ISIS 2013実行委員会	Y. Nojima, P. Ivarsson, and H. Ishibuchi, "Application of parallel distributed implementation to GAssist and its sensitivity analysis on the number of sub-populations and training data subsets," Proc. of 14th International Symposium on Advanced Intelligent Systems (10 pages), Daejeon, Korea, November 13-16, 2013.	8
7	学術研究院第2学群機械系 工学研究科 工学域	教授	大久保 雅章 	日本機械学会 環境工学部門 功績賞	平成25年7月11日	一般社団法人日本機械学会	プラズマ複合処理の環境保全工学への応用と環境工学部門への貢献	6
				静電気学会 進歩賞	平成25年9月10日	静電気学会	プラズマ処理によるスーパークリーンディーゼル・燃焼炉の開発	
8	学術研究院第2学群機械系 工学研究科 工学域	准教授	黒木 智之 	静電気学会 進歩賞	平成25年9月10日	静電気学会	プラズマ処理によるスーパークリーンディーゼル・燃焼炉の開発	6

平成26年度 学長顕彰被顕彰者一覧
 シルバーの盾(学長顕彰受賞回数:9回~5回)

番号	所属	職名	氏名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
9	学術研究院第2学群電気情報系 工学研究科 現代システム科学域	准教授	野津 亮 	The 14th International Symposium on Advanced Intelligent Systems Best Session Paper Award (第14回高度知的システムに関する国際シンポジウム 優秀セッション論文賞)	平成25年11月14日	ISIS2013 Organization Committee (ISIS2013 実行委員会)	【発表論文】 Xie-Beni-type Fuzzy Cluster Validation in Fuzzy Clustering of Documents and Keywords (Fuzzy CoDoKにおけるXie-Beni型のファジィクラスター妥当性尺度) M. Muranishi, K. Honda, A. Notsu Proc. of The 14th International Symposium on Advanced Intelligent Systems, 1710-1719, (2013). 文書解析において、文書とキーワードの共起情報から内容の類似した文書群とそれに関連したキーワードを自動抽出する技術であるファジィ共クラスタリングを実装する方策として、クラスターの妥当性を評価する効果的な尺度を、Xie-Beni(ジー・ベニ)型尺度の拡張として新たに提案した。	6
10	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	教授	東 健司 	第11回 日本金属学会 功劳賞	平成25年9月17日	公益社団法人 日本金属学会	「超塑性に関する研究」 「第一原理分子動力学シミュレーションに関する研究」 「制震デバイスに関する研究」 「金属ガラスの変形機構解明に関する研究」	6
11	学術研究院第2学群機械系 工学研究科 現代システム科学域	教授	杉村 延広 	日本機械学会標準事業 貢献賞	平成26年3月25日	日本機械学会	CADデータの交換に関する国際標準であるSTEP規格の制定に関する標準化活動。	5
12	学術研究院第2学群機械系 工学研究科 工学域	准教授	谷水 義隆 	工作機械技術振興賞・奨励賞	平成25年6月18日	工作機械技術振興財団	セル生産における動的生産管理のための作業時間予測システムの開発	5

平成26年度 学長顕彰被顕彰者一覧
 ブロonzの盾(学長顕彰受賞回数:4回~1回)

番号	所属	職名	氏名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回数
1	学術研究院第2学群機械系 工学研究科 工学域	准教授	福田 弘和	 日本生物環境工学会 学術奨励賞	平成25年9月4日	日本生物環境工学会	受賞テーマ 「植物工場における概日時計の制御工学」福田弘和	4
2	学術研究院第2学群航空宇宙 海洋系 工学研究科 工学域	教授	真鍋 武嗣	 IEEE Appreciation for Notable Services and Contributions	平成25年5月1日	IEEE (米国電気電子工学 会)	IEEE(米国電気電子工学 会)のAntennas and Propagation Society Kansai Chapter Chair (2011年1月~2012年12月) としての学会への貢献	4
				チュートリアル論文賞	平成25年5月14日	電子情報通信学会 通信ソサイエティ	[対象となった論文] 真鍋武嗣, 西堀俊幸, 菊池健一, 落合啓, 瀬田益道, 大嶺 裕幸, "JEM/SMILES用サブミリ波アンテナ・受信機光学 系," 電子情報通信学会論文誌B, vol. J95-B, no. 9, pp. 990-1002, Sep. 2012.	
				功労賞	平成25年5月21日	電子情報通信学会ア ンテナ・伝播研究専門 委員会	電子情報通信学会通信ソサイエティ・アンテナ・伝播研究 専門委員会におけるIEEE AP-S Kansai Chapterリ メンバー(平成23年1月~平成24年12月)としての学会へ の貢献	
3	学術研究院第2学群電気情報 系 工学研究科 工学域	教授	大橋 正治	 第5回 「ひがしビジネス大 賞」 特別賞	平成25年10月18日	大阪東信用金庫	熱収縮チューブを用いた長周期ファイバグレーティングと その光センサーへの応用	4
4	学術研究院第2学群電気情報 系 工学研究科 工学域	教授	森本 茂雄	 部門論文賞	平成25年8月29日	一般社団法人 電気学会 産業応用部 門	インバータ駆動ブラシレスDCモータの非接地コモンモ ード等価回路に基づく軸電圧抑制	4
5	学術研究院第2学群物質化学 系 工学研究科 工学域	准教授	椎木 弘	 2013 アカデミックプラ ザ賞	平成25年6月5日	一般社団法人 エレクトロニクス実装 学会	「金属ナノ粒子の二次元配列による薄膜形成」	4
				Hot Article Award Analytical Sciences	平成25年10月10日	Analytical Sciences (日本分析化学会)	「Simple Preparation of Microstructure by Using an Organic-Inorganic Raspberry-like Hybrid as a Building Block」有機-無機ハイブリッドナノラズベリーをビルディ ングブロックとしたマイクロ構造体の形成	
				Hot Article Award Analytical Sciences	平成26年3月10日	Analytical Sciences (日本分析化学会)	「Tracking the Growth of Tadpole-shaped Aggregates by Scanning Electron Microscopy」走査型電子顕微鏡による タッドポール型 ナノ粒子集合体成長過程の追跡	
6	学術研究院第2学群物質化学 系 工学研究科 工学域	講師	上杉 徳照	 第31回 軽金属奨励賞	平成25年11月9日	一般社団法人 軽金属 学会	「第一原理計算によるアルミニウム合金の固溶強化の合 金設計」 「第一原理計算によるナノ結晶アルミニウムの粒界エネ ルギーの算出」 「第一原理計算によるアルミニウム合金の粒界強化に関 する合金設計」 「第一原理計算によるチタン合金のβ相安定性に関する 合金設計」	4
7	地域連携研究機構	産学官 連携教 員	津田 大	 工業セラミックス部会 優秀論文賞 第2位	平成26年1月27日	アメリカセラミックス学 会 工業用セラミックス部 会	拡散接合された単層あるいは繊維結合炭化ケイ素セラ ミックスの界面解析	4
8	学術研究院第2学群航空宇宙 海洋系 工学研究科 工学域	教授	池田 良穂	 住田正一海事技術奨 励賞	平成25年11月15日	一般社団法人 日本海運集会所 住田正一海事奨励賞 管理委員会	船舶海洋工学シリーズ(全12巻)	3
9	学術研究院第2学群航空宇宙 海洋系 工学研究科 現代システム科学域	教授	大塚 耕司	 瀬戸内海環境保全功 労者表彰(議長表彰)	平成25年9月7日	瀬戸内海環境保全知 事市長会議	りんくう公園内海における水質底質及び生態系調査等の 調査研究、堺エコロジー大学(堺市)等各種市民講座で の講演、環境人材育成教育プログラム(大阪府立大学) の実施による人材育成等	3
10	学術研究院第2学群電子数物 系 工学研究科 工学域	准教授	戸川 欣彦	 関東地方発明表彰 発明奨励賞	平成25年11月8日	公益社団法人 発明 協会 および 関東経済産 業局	研究テーマ:電子線干渉計測系の開発 受賞対象となった特許:「二段電子線バイプリズム干渉計 (特許第4512180号)」	3
11	学術研究院第2学群電子数物 系 工学研究科 工学域	准教授	吉村 武	 第30回強誘電体応用 会議 優秀発表章	平成25年10月16日	強誘電体応用会議 運営委員会	講演題目「振動発電応用にに向けたBiFeO3薄膜の圧電特 性の向上」	3

平成26年度 学長顕彰被顕彰者一覧
 ブロonzの盾(学長顕彰受賞回数:4回~1回)

番号	所属	職名	氏名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回
12	学術研究院第2学群電気情報系 工学研究科 工学域	教授	山下 勝己	Best Paper Award	平成25年6月10日	The 17th IEEE international Symposium on Consumer Electronics (ISCE2013)	受賞対象となった研究論文"A Data Compression for Photo-based Augmented Reality System(写真画像に基づく拡張現実システムのデータ圧縮)"は、これまでの拡張現実で用いられていたCG(コンピュータグラフィクス)を写真画像に置き換えることで、CG制作を不要とし、これまでよりリアルなAR表示を可能とするシステムであるが、多量の写真画像を使用するためデータ圧縮が必要である。本研究ではさまざまな圧縮法を比較して、データ量削減効果、描画時の計算負荷、ネットワークに与える影響について実験的に検討している。	3
				Best Paper Award, Gold Prize	平成26年1月17日	International Conference on Electronics, Information, and Communication	受賞対象となった研究論文"Photo-based Desktop Virtual Reality System(写真画像に基づくデスクトップ仮想現実システム)"は、これまでの仮想現実で用いられていたCG(コンピュータグラフィクス)を写真画像に置き換えることで、CG制作を不要とし、これまでよりリアルな物体表示を可能とするシステムである。パソコンのモニタ内に仮想のショーケースを表示し、ユーザの顔をカメラでリアルタイムに認識し、モニタの中にあたかも対象物体があるかのように表示するデスクトップVRはネットショッピングサイトの商品提示に好適であるが、これまでのように商品をCGで表示すると、CG制作にコストがかかり、またユーザに実際の商品をイメージさせることができない。写真画像を用いる本提案システムは実際の商品写真を用いるため、ユーザにリアルな商品を容易に提示することができる。	
13	学術研究院第2学群電気情報系 工学研究科 現代システム科学域	准教授	太田 正哉	Best Paper Award	平成25年6月10日	The 17th IEEE international Symposium on Consumer Electronics (ISCE2013)	受賞対象となった研究論文"A Data Compression for Photo-based Augmented Reality System(写真画像に基づく拡張現実システムのデータ圧縮)"は、これまでの拡張現実で用いられていたCG(コンピュータグラフィクス)を写真画像に置き換えることで、CG制作を不要とし、これまでよりリアルなAR表示を可能とするシステムであるが、多量の写真画像を使用するためデータ圧縮が必要である。本研究ではさまざまな圧縮法を比較して、データ量削減効果、描画時の計算負荷、ネットワークに与える影響について実験的に検討している。	3
				Best Paper Award, Gold Prize	平成26年1月17日	International Conference on Electronics, Information, and Communication	受賞対象となった研究論文"Photo-based Desktop Virtual Reality System(写真画像に基づくデスクトップ仮想現実システム)"は、これまでの仮想現実で用いられていたCG(コンピュータグラフィクス)を写真画像に置き換えることで、CG制作を不要とし、これまでよりリアルな物体表示を可能とするシステムである。パソコンのモニタ内に仮想のショーケースを表示し、ユーザの顔をカメラでリアルタイムに認識し、モニタの中にあたかも対象物体があるかのように表示するデスクトップVRはネットショッピングサイトの商品提示に好適であるが、これまでのように商品をCGで表示すると、CG制作にコストがかかり、またユーザに実際の商品をイメージさせることができない。写真画像を用いる本提案システムは実際の商品写真を用いるため、ユーザにリアルな商品を容易に提示することができる。	
14	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	教授	長岡 勉	2013 アカデミックプラザ賞	平成25年6月5日	一般社団法人エレクトロニクス実装学会	「金属ナノ粒子の二次元配列による薄膜形成」	3
				Hot Article Award Analytical Sciences	平成25年10月10日	Analytical Sciences (日本分析化学会)	「Simple Preparation of Microstructure by Using an Organic-Inorganic Raspberry-like Hybrid as a Building Block」有機-無機ハイブリッドナノラズベリーをビルディングブロックとしたマイクロ構造体の形成	
				Hot Article Award Analytical Sciences	平成26年3月10日	Analytical Sciences (日本分析化学会)	「Tracking the Growth of Tadpole-shaped Aggregates by Scanning Electron Microscopy」走査型電子顕微鏡によるタッドポール型 ナノ粒子集合体成長過程の追跡	
15	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	准教授	八木 繁幸	85th Japan Society of Colour Material (JSCM) Anniversary Conference(色材協会創立85周年記念国際会議) JSCM President Award(色材協会会長賞)	平成25年10月24日	一般社団法人 色材協会	Development of Single-doped White Organic Light-emitting Diodes with High Color Rendering Properties Utilizing Excimer Emission from Cyclometalated Platinum(II) Complexes(シクロメタル化白金(II)錯体のエキシマー発光を利用した高演色性単ドープ型白色有機電界発光素子の開発)	3
16	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	教授	近藤 和夫	アカデミックプラザ賞	平成25年6月5日	JPCA	穴埋め電解銅めっき用の新規添加剤の開発	3
17	学術研究院第2学群航空宇宙海洋系 工学研究科 工学域	准教授	片山 徹	日本船舶海洋工学会賞(論文賞)	平成25年5月27日	日本船舶海洋工学会	日本船舶海洋工学会論文集第15号掲載論文「船外機付き高速滑走艇の推進性能評価法の構築」	2
18	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	教授	小川 昭弥	有機合成化学協会関西支部賞	平成25年11月20日	有機合成化学協会関西支部	元素特性を活かした環境調和型分子変換法の創生	2

平成26年度 学長顕彰被顕彰者一覧
 ブロonzの盾(学長顕彰受賞回数:4回~1回)

番号	所属	職名	氏名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回
19	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	准教授	遠藤 達郎	日本分析化学会奨励賞	平成25年9月11日	日本分析化学会	研究業績「ナノフォトニクスを基盤技術とした新規バイオ分析デバイスに関する研究」	2
				第2回 ネイチャー・インダストリー・アワード技術開発委員会賞	平成25年11月20日	大阪科学技術センター	モルフォ蝶の羽を模倣した光学素子「フォトニック結晶」を用いた超高感度医療診断デバイスの開発	
20	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	准教授	西野 智昭	Hot Article Award Analytical Sciences	平成26年3月10日	Analytical Sciences (日本分析化学会)	「Tracking the Growth of Tadpole-shaped Aggregates by Scanning Electron Microscopy」走査型電子顕微鏡によるタドポール型ナノ粒子集合体成長過程の追跡	2
21	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	助教	弓場 英司	Japanese and Korean Biomaterials Societies Young Scientist Exchange Program Award (2013) (日韓バイオマテリアル学会若手研究者交流AWARD)	平成25年11月26日	日本バイオマテリアル学会 韓国バイオマテリアル学会	「Design of pH-sensitive polymer-modified liposomes as an antigen delivery system for cancer immunotherapy (がん免疫治療のための抗原デリバリーシステムとしてのpH応答性高分子修飾リポソームの設計)」	2
22	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	教授	荻野 博康	長瀬研究振興賞	平成25年4月25日	公益財団法人 長瀬科学技術振興財団	有機溶媒耐性生体触媒の開発	2
23	学術研究院第2学群緑地環境系 生命環境科学研究科 生命環境科学域	助教	植山 雅仁	論文賞	平成26年3月19日	日本農業気象学会	「Sensitivity and offset changes of a fast-response open-path infrared gas analyzer during long-term observations in an Arctic environment」において、北極域の野外環境で校正が困難な赤外線ガス分析法の校正法を開発した。	2
24	学術研究院第2学群生物系 理学系研究科 生命環境科学域	准教授	川西 優喜	研究奨励賞	平成25年11月29日	日本環境変異原学会	大気由来する多環芳香族炭化水素による突然変異生成メカニズムの研究	2
25	学術研究院第4学群 戦略的研究部門 21世紀科学研究機構	特別講師(テニユア・トラック講師)	牧浦 理恵	第2回 女性化学者奨励賞	平成26年3月28日	公益社団法人 日本化学会	有機-無機複合ナノ構造体の構築と機能創出	2
26	学術研究院第2学群機械系 工学研究科 工学域	助教	中川 智皓	Finalist for Best Paper Award	平成25年9月26日	Society of Automotive Engineers of Japan 公益社団法人自動車技術会	Simulations on the Assistance System for a Driver of a Personal Mobility Vehicle Based on Personal Space パーソナルスペースに基づいたパーソナルモビリティ・ビークルの操縦者支援システムのシミュレーション	1
27	学術研究院第2学群 航空宇宙海洋系 工学研究科 工学域	准教授	新井 励	公益社団法人 日本船舶海洋工学会	平成25年5月17日	日本船舶海洋工学会 関西支部長賞	JICA草の根技術協力プロジェクト「ベトナム、ハロン湾における環境改善プロジェクト」において上記活動を実施した。	1
28	学術研究院第2学群電子数物系 工学研究科 工学域	助教	竹井 邦晴	MIT Technology Review 35 Top Innovators under 35 (35歳以下のトップイノベーター35人)	平成25年10月9日	MIT Technology Review	無機ナノ材料の印刷技術及びその高性能電子デバイス応用	1
				ネイチャー・インダストリー・アワード特別賞	平成25年11月20日	一般財団法人大阪科学技術センター	人と動物の機能から学んだ指紋構造を有した人工電子皮膚	

平成26年度 学長顕彰被顕彰者一覧
 ブロンズの盾(学長顕彰受賞回数:4回~1回)

番号	所属	職名	氏名	受賞名称	受賞年月日	表彰者(団体名称)	受賞対象となった研究テーマ等	受賞回
29	学術研究院第2学群電気情報系 工学研究科 工学域	准教授	林海 	2013 SPCE Outstanding Service Award	平成25年12月12日	IEEE Communication Society	For his continuous and outstanding contribution to the technical activities sponsored and endorsed by the SPCE technical committee. (IEEE通信ソサイエティ信号処理技術委員会の技術活動に多大の貢献をされた)	1
30	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	助教	知久 昌信 	優秀講演賞	平成25年4月18日	公益社団法人 日本化学会	走査型電気化学顕微鏡を用いたアルカリ水溶液中における酸素還元反応機構解析と新たな非貴金属触媒設計手法への応用	1
31	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	講師	野元 昭宏 	The SPACC Young Investigator Award 先端錯体工学研究会 奨励賞	平成25年9月12日	The Society of Pure and Applied Coordination Chemistry 先端錯体工学研究会	Development of Environmentally-benign Reactions Utilizing Highly-functionalized Metal Complexes (金属錯体の高機能化に基づく環境低負荷型反応の開発)	1
32	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	教授	岩瀬 彰宏 	学術貢献賞	平成25年9月17日	公益社団法人 日本金属学会	イオン照射した金属における高密度電子励起効果、放射光を用いた照射効果解析、高エネルギー荷電粒子ビームによる各種材料改質、原子力材料における放射線照射効果など	1
33	学術研究院第2学群物質化学系 工学研究科 工学域	教授	中平 敦 	平成24年度 第51回技術進歩賞	平成25年5月27日	一般社団法人 粉体粉末冶金協会	ダイヤモンド砥粒固定ソーワイヤの開発とそれを用いた硬質材料のスライス加工に関する開発研究	1
34	学術研究院第2学群物理系 理学系研究科 生命環境科学域	教授	細越 裕子 	Journal of the Physical Society of Japan 2013 Highly Cited Article賞 (2013年日本物理学会 国際学術誌高被引用 論文賞)	平成26年3月31日	一般社団法人 日本 物理学会	2012年にJournal of the Physical Society of Japanに掲載された論文の中で、2013年に最も頻繁に引用された論文の上位10編を表彰する。 なお、該当論文は2012年10月にのEditor's Choice賞を受賞している。	1
35	学術研究院第2学群物理系 理学系研究科 生命環境科学域	准教授	小野 俊雄 	Journal of the Physical Society of Japan 2013 Highly Cited Article賞 (2013年日本物理学会 国際学術誌高被引用 論文賞)	平成26年3月31日	一般社団法人 日本 物理学会	2012年にJournal of the Physical Society of Japanに掲載された論文の中で、2013年に最も頻繁に引用された論文の上位10編を表彰する。 なお、該当論文は2012年11月にのEditor's Choice賞を受賞している。	1
36	学術研究院第2学群生物系 理学系研究科 生命環境科学域	教授	藤井 郁雄 	内閣総理大臣表彰「第5回ものづくり日本大賞」 経済産業大臣賞	平成25年9月19日	経済産業省、 国土交通省、 厚生労働省、 文部科学省	「世界初マイクロチップでの単一細胞全自動解析・回収装置」	1
37	学術研究院第4学群 地域連携部門 地域連携研究機構	教授	堀江 珠喜 	堺市功績者	平成25年7月26日	堺市	長年にわたる堺市の自治振興への貢献(堺市環境審議会委員を16年間ほか)	1
38	学術研究院第4学群 戦略的研究部門 21世紀科学研究機構	特別講師(テニユア・トラック講師)	許 岩 	スプリンガー・シルバ ー学者賞	平成25年5月19日	スプリンガー社、ISMM 組織委員会	"Development of high-precision nanopatterned nanochannels for single molecule analysis"	1
39	学術研究院第4学群 戦略的研究部門 21世紀科学研究機構	准教授	高橋 和 	平成25年度第17回丸文学術賞	平成26年3月5日	丸文財団	超小型・超低閾値ラマンシリコンレーザーの実現	1
40	学術研究院第4学群 戦略的研究部門 21世紀科学研究機構	特別講師(テニユア・トラック講師)	床波 志保 	日本分析化学会奨励賞	平成25年8月1日	社団法人 日本分析化学会	機能性ナノ・マイクロ空間を利用したDNAおよび細菌検出法の開発	1